



みなさんのご意見を
市政に反映!

市民会議などの公募委員候補者を 無作為抽出方式で募集します

「市民のみなさんから、できるだけ広くご意見を伺い、市政に反映させたい」

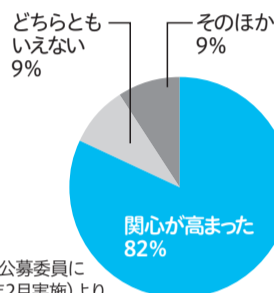
その考えから、市では、市民会議や審議会などの公募委員を無作為抽出方式で募集しています。

これは、市内在住の18歳以上の方から無作為に抽出した1,000人に「市民会議等公募委員候補者名簿」への登録をお願いする文書を送付し、同意いただいた方の中から市民会議や審議会などの委員の改選時や欠員時に就任を依頼するというものです。

これまで参加された市民の方々へのアンケートでは、8割を超える方から「市政に対する関心が高まった」と感想をいただきました。

今回、新たな公募委員候補者の募集を行います。お手元に案内文書が届いた方はぜひ、候補者名簿への登録に同意いただき、市民参加による協働のまちづくりにご協力ください。

職員課 ☎内線2235



無作為抽出方式による市民公募委員に関するアンケート(平成26年2月実施)より

Q 公募委員はどのようなことをするの?

A 市の重要な施策や方針の決定に当たり、広く意見を求めるために設置する合議制の組織である市民会議や審議会などで、協議に参加していただきます。協議の結果は、提言や答申などの形で市政に反映されます。

Q 会議の時間や回数、報酬、任期などは?

A 日中に仕事がある方も参加しやすいように、会議は主に平日の夜に開催されます。回数はそれぞれの会議によって異なり、報酬も条例などで定められています。また、任期はおおむね2年程度です。

Q 候補者名簿に登録されたら必ず公募委員に就任するの?

A 公募委員の任期満了などにより欠員が生じた際に、新たな委員への就任を依頼しますが、欠員状況や候補者の人数によっては名簿に登録されたすべての方に就任をお願いできない場合があります。なお、市から就任を依頼した際に承諾いただけなかったときは、その委員への就任を見送り、改めて公募委員の欠員状況などにより依頼をさせていただきます。

公募委員経験者の声



かとうあきこ
加藤亜希子さん

これまで、まちづくりに関わる機会はありませんでしたが、大好きな地元のために何かできるならやってみたいと思い、登録に同意しました。参加した都市計画審議会では最初、「こんな質問していいのかな?」と緊張しましたが、知識を深めるにつれ徐々に慣れて討議に集中できました。

公募委員の活動を通じて、市政への関心は高まりましたね。見慣れた風景の中で今まで見過ごしていたことを、これからはしっかり見てみようという気持ちにもなれました。委員の任期を終えても、なんらかの形でまちづくりに関わっていかれたらと思っています。

事前説明などいろいろと親切にフォローしていただけるので、私のように市政に関する活動経験のない人でも安心して参加できますよ。

もりやまよしお
守山義之男さん

市政への関心はありましたので、ぜひ公募委員を引き受けたいと思いました。希望の図書館協議会に加わることができ、これからの図書館づくりについて私なりの意見を言えたのが良かったです。

委員といっても、一市民として参加するのであって専門家ではないので、自由に感じたことを発言すればいいのです。所用などで都合が合わないときは会議を欠席することも可能です。案内文書が届いた方は、気軽に登録してみたいかがでしょうか。市政の動きを見聞きし、意見を述べる良い機会になります。

今後もこの制度を続けていくことで、いろいろな意見を集めることができ、ますます開かれた市政になっていくでしょう。

市民会議などの公募委員になるまでの流れ

※「市民会議等公募委員候補者名簿」に登録した個人情報は、市の個人情報保護条例に基づいて管理し、ほかの目的には一切使用しません。



多様な市民の参加により開催した「北野の里(仮称)を中心としたまちづくりワークショップ」にて

三鷹市長メールマガジン

市長のメッセージ、活動記録、部課長コラム、新着情報などをお届けします。登録は、市ホームページまたは携帯サイトからどうぞ。



市長コラム

無作為抽出による依頼から始まる
多様な市民の声の反映

三鷹市長 清原慶子

現在、三鷹市北野の地域を中心に、東京外かく環状道路(以下、外環と省略)の整備工事が始まっています。外環は大深度地下方式の高速道路で、工事は市内の中原、新川、北野、牟礼、井の頭の約3kmの地域に関係します。特に、北野地域では、中央自動車道とのジャンクション、東八道路とのインターチェンジ、換気塔もできる計画です。地元市長としては、とにかく安全な工事が第一であり、工事周辺環境の適切な整備が不可欠であると考えます。そこで、私は昨年10月に、外環工事を主管する国土交通省関東地方整備局長と面談して、「東京外かく環状道路中央ジャンクション(仮称)工事の実施及び北野の里(仮称)を中心としたまちづくりワークショップ開催」に先立って三鷹市の要望書を提出しました。

そして、去る2月11日、16日、3月9日の3回にわたり、同ワークショップを国、東京都と三鷹市とで開催しました。地域の関係団体推薦の28名に加えて、無作為抽出で依頼し、ご承諾いただいた41名の皆様に参加していただきました。外環の工事地域の方だけではなく、今回改めて関心をお持ちになった方を含む幅広い市民の皆様が情報を提供して、ご意見やご提案をいただくことができました。農地の保全やコミュニケーションを断つ取組の推進、ジャンクション蓋かけ上部空間等にはスポーツ施設等公共施設の整備を、といった具体的な提案がなされたことを重く受け止めています。

さて、三鷹市では2010年以降2年ごとに、市民会議や審議会等の委員として無作為抽出の市民の皆様が就任を依頼し、ご承諾いただいた方に順次委員になっていただいています。2014年4月に無作為抽出の市民の皆様が依頼状を送付します。届いた方は、多様な市民の皆様の声によって三鷹市政がより良くなることを考えいただき、積極的な参加をお願いします。これからは三鷹市は、多様な市民の皆様が参加による協働のまちづくりを進めてまいります。